

[HP掲載内容]

平成20年度第3回宮崎県社会教育委員会 要旨

1 開催日時：平成20年11月10日（月）13時30分から16時00分まで

2 会 場：県庁会議室

3 出席者：委員15名（欠席2名）

4 概 要

(1) 開会行事

(2) 説 明

- 提言の取りまとめに向けての今後の方向性について
（会議資料に沿って事務局が説明）

(3) 分科会

（家庭の教育力向上部会）

協議題「食育指導を通じた家庭教育の充実について」

- 今回の提言案について、各委員から出された原稿の内容は、食育に偏っている。親子の絆、家庭教育力の向上を中心に再度修正が必要ではないか。

- 県が、平成17年度から推進している食育は、栄養面からみた食事の大切さが主であり、本分科会の捉え方と違っている。

本分科会では、食事を抜くことからくる児童・生徒への影響等を視野に、食育指導を手がかりとした家庭の教育力の向上をねらいとしている。

このことを県全体に広げ、学校や家庭、地域社会へどう働きかけていくかを整理したい。

- 食育を中心として、①地域で取り組むこと、②家庭で取り組むこと、③まとめにしたらどうか。

- 提言のとりまとめについて、自主的な研修を行いたい。



（地域の教育力向上部会）

協議題「地域住民主体の活動拠点づくりについて」

- 今回の提言案に関して、各項目間で重複した文や表現方法の不統一が見られる。また、新しいアイデアが必要ではないか。再考する必要がある。

- 提言案の内容をさらに検討するため、家庭の教育力向上部会と同様、自主的な研修の機会をもちたい。

(4) 全体会

- 各分科会報告

- まとめ

- ・ 社会教育委員の任務として、自ら地域に出て行き、地域の横のつながりをコーディネートすることが重要である。本会議も各委員が自主的に研修の機会を持つことが必要ではないだろうか。12月初旬にその機会を設定してはどうか。

- ・ 県社会教育委員として、今回の議論を「報告」ではなく、「提言」としてしっかりとまとめたい。

